

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会 社 名	さがみ 相模ピーシーアイ株式会社			代表者名	鈴木 克人		
				窓口担当	伊野 望		
事業内容	プリント基板加工全般			U R L	http://www.s-pci.co.jp		
主要製品	プリント基板加工（穴あけ、外形、座ぐり）、難削材料の加工						
所在地	〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名 3039-28						
電話／FAX 番号	042-763-1551／042-763-1569			E-mail	eigyo@s-pci.co.jp		
資本金(百万円)	98	設立年月	1969 年 8 月	売上(百万円)	3,790	従業員数	170

2. PR事項

『プリント配線基板の“穴あけ”・“レーザー”・“外形加工”を、高精度、高品質、短納期、低コストで提供する提案型専門メーカーです!!』

弊社はパソコン、携帯電話、家庭用ゲーム機などの電子機器に組み込まれているプリント配線板の加工を専業としています。

●加工体制

穴あけ、座ぐり加工、外形加工など基板に関わるあらゆる加工を、年間355日 24時間の稼働体制で引き受けいたします。加えて、多層基板や両面プリント基板におけるスルーホール導通メッキも、メッキ専業企業との連携により、当社の工程に組み込み基板の完成品としてお客様にお届けします。

●技術開発の取組

～専任の技術開発部門を有するテクニカルセンターを設置しお客様が満足する解をご提供致します～

<その1 加工条件>

ワーク材料・加工機械・補助材料・ドリル設定等、穴明け加工の必須条件をあらいだし、加工に適した条件を組むことにより100ミクロン・150ミクロンのドリル加工・レーザー加工、共に実績を積んで参りました。

さらに、極小径～小径加工だけではなく、穴明け・ルーター加工専門の視点から、いかにして電子部品、プリント基板の小型化・高密度化へ貢献できるかをテーマに積極的な技術開発を展開しております。

<その2 難切削材>

プリント配線基板の穴あけ加工、エンドミル加工技術を駆使して、各種難切削材への加工に取り組むことで、加工用ドリルが多彩で、材料、ドリル径、コストなど顧客要求に対応している実績を有しております。

素材加工実績－石英ガラス/ホウケイ酸ガラス/ソーダライムガラス/シリコン/カーボン/アルミ/SUS/スーパーエンジニアリングプラスチック/アラミド/アラミドポリエステル/ポリイミド液晶ポリマー/ガラスエポキシ etc.

<NCDドリリング穴あけ>



<銅メッキライン>



3. 特記事項（得意技術以外にPRしたい事項 例：特許情報、応用分野、表彰・認定）

- ・当社はかながわモデル工場協議会の会員企業です。
- ・プリント板加工及び難削材加工技術を活かしロボット関連事業の製品開発の短納期化をサポートします。